

令和4年第6回恵那市教育委員会会議録

開催日時 令和4年5月26日(木) 午後2時30分～
開催場所 中山道広重美術館 3階 講座室
出席委員 教 育 長 岡 田 庄 二
教育長職務代理者 西 尾 修 欣
委 員 後 藤 伸 子
委 員 樋 田 千 史
委 員 村 松 訓 子

説明のため出席した教育委員会事務局職員等

副教育長 西 尾 朋 子
事務局長 長谷川 幸 洋
事務局次長兼教育総務課長 佐々木 和 美
教育総務課総務係長 原 久 晃

議 題

議案審議

- 1) 恵那市教育環境等検討委員会設置要綱の制定について (議案第11号)
- 2) 恵那市選奨生選考会規程の一部を改正する規程について (議案第12号)
- 3) 令和4年度教科用図書東濃採択地区協議会の設置について (議案第13号)
- 4) 恵那市岩村町本通り伝統的建造物群保存地区保存計画の改正について (議案第14号)
- 5) 令和4年度6月補正予算(案)に関する意見について (議案第15号)

報告事項

- 1) 恵那市教育環境等検討委員会の設置について (報告事項 1号)
- 2) 令和4年度教育委員会重点目標について (報告事項 2号)
- 3) 恵那市の園小中学校のトピック(6月)について (報告事項 3号)
- 4) 恵那市中央図書館月別利用状況 (報告事項 4号)
- 5) 中山道広重美術館月別観覧者数 (報告事項 5号)
- 6) 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 (報告事項 6号)
- 7) その他 (報告事項 7号)

開 会 (午後2時30分)

1 会議録の承認

令和4年恵那市教育委員会第5回定例会会議録の承認がされました。

2 教育長の報告

教育長 日程第4、教育長の報告ということでよろしくお願いします。

まず、お手元に校長会で配布しました不祥事に関する資料が1枚あると思います。毎年このことについては、学校でも、私たち自身もそうですが意識しなければならぬということで、今回校長会でこのような資料を配りましたので、ご承知おきいただきたいと思います。

内容としては、令和3年度新聞に発表されたものがこのようにあったということ。それから、「いいこと」という教員で合い言葉のように使っている言葉ですが、こんなことを気をつけましょうということ。

それから、とにかく不祥事等が起これば、本人だけではなくて、いろいろな人が悲しい思いをするというようなことも書いておきましたので、よろしくお願いします。特に背景のところは、私たちが気をつけなければいけない、注視して見ていかなければいけないと思うところです。この資料を配って、校長会等で教頭会も含めて、指導したところでございます。

それから、今年は園長先生との面談を行っておりまして、これまでに上矢作、城ヶ丘、山岡、岩村の園長先生との面談が終わりました。どの園の園長先生も、今のところ先生たちは元気でやっていますということでした。もう少し年度が進めば、全体の傾向も分かると思っています。またそのときも報告させていただきます。

それから、最初の教育長訪問を三郷小学校で行わせていただきました。まだ改修の途中ですけれども、やはり校舎がきれいで明るくなると、先生たちの表情も何か明るくて元気だなという感じがしました。

それから、改修でなかなか不自由な生活を子供たちはしていると思いますが、貴重な体験ですよ。この貴重な体験が子供たちにとってよい経験になるといいなということで、そんな働きかけをしてほしいというお願いと、そこで学校を大切にするという気持ちも養われるのではないかなということをお願いしておきました。

それから、三郷小学校で言いますと、職員構成が恵那市の特徴を顕著に表すのかもしれませんが、経験年数が4年目までの先生が8人、それから25年以上の先生が5人、校長含めてということで間の年代はありません。だから5年目から24年目までが誰もいない状況の中でやっていますので、とにかく何か思ったことや困ったことがあったら口に出して、互いに話題にしていく、そんな形で勤務してほしいという話をしました。

全体的には当たり前かもしれませんが、学年が進むにつれて子供たちの姿がより成長しているということが分かって、自然な成長をしているなということを感じてきました。

ただ一点、姿勢がちょっと悪いかなと。昔で言うと足の裏を鍛えるとか、足をちゃんとくっつけてねということ。姿勢も大事かなというお話も出ました。

それから、少年消防隊の入隊式に行ってきました。岩村消防署でありましたけれども、5年生が26人、6年生が48人の計74人ですが、コロナ禍でした

ので代表者と隊長ということでした。

保護者の方も来てみえて、うなずいてみえましたが、普段と違った姿が見えるんですよ。それこそ歩くときも直角に歩くとか、例えばですけどね。それから大きな声で挨拶をするとか、おじぎもきちっとある程度の角度ですとかいう、そういう姿というのも大切だなと思いますし、保護者の人たちも「普段見られない子供の姿が見られて嬉しい」と言ってみえたので、ああいう機会も大事だなということを感じて帰ってきました。

最後に、恵那市やろまいかるた大会というのが、まきがね体育館で行われました。参加者は少なかったのですが、その中の保護者の方が、「このような機会をつくっていただいて本当にありがとうございます」とおっしゃられました。「子供もとてもうれしがっているし、同じ年の子たちと集まって、かるたができるのは本当にうれしいです」と話されました。

やはり保護者の方や子供たちに、不自由な生活を強いているのかなということを感じたときに、なかなか現状は変わっていきませんが、できる範囲の中で子供たちが豊かな体験ができるような、そんな工夫をしていかなければいけないということを感じて帰ってきました。

5 教育委員の報告

教育長 では、続きまして、日程第5で教育委員さんの報告ということで続けてお願いします。

委員 先日、山岡中学校3年生が修学旅行、東京方面へ2泊3日で行ってきたようです。その間に教頭先生と話をする機会がありました。現場の東京から写真が送られてくると、それを山岡中学校のホームページへ掲載している。もう何百枚も掲載したということで、恐らく保護者さんでしょう、閲覧が150、200ぐらいまで行ったといい、喜んでみえました。その後帰ってきて、トラブルがあったという話も聞いていませんので、本当によかったなと思います。

実は先日、京都の伏見稲荷に行く機会がありまして、お参りをしてきました。外国人の観光客はほとんどいませんでしたが、修学旅行生がものすごく多かったです。中学、高校だと思いますが、ほとんどがタクシーです。これはいいなと自分なりに思いました。

というのは、5・6人ぐらいの班別行動でしょう。タクシーで乗りつけて、運転手さんがずっと案内をしてくれる。写真を撮ってくれてというようなことで、これもとってもいいことだろうな、引率の先生方も恐らく安心していただけるだろうなというようなことを感じてきました。

昔は子供たちが自分たちだけでタクシーで回るなんてことは考えられなかったわけですが、今風な修学旅行の在り方かなというようなことを感じてきた次第です。

以上です。

委員 恵那東中学校の2年生ですが、若狭研修に行ったそうです。ほぼ村を貸し切りのような感じで、民宿にクラスの女子だけ、男子だけで泊まったそうです。

残念なことに恵那東中学校は写真が特になく、「すぐーる」で「今日の行事を行いました。みんな楽しそうでした。」というような内容が、2日の間に4回ぐらい来ました。写真がないのは寂しいなと思って今聞いていました。

最初に出欠同意書を保護者が書いたのですが、最初から行かないという方も何人かいて、それは子供の気持ちなのか親が行かせたくなかったのか、コロナのこともありますけど、まずは行くものだと思っていました。行かないという選択肢があるということに驚きました。教育の中で、学ぶことはたくさんあるし、授業の中でそれに向けてみんなで動いていく中で、私は行かないというのは外れちゃうのではないかと思いました。

大井第二小学校の6年生が京都でタクシー研修をやります。それも保護者でアンケート取って、みんなで集団がいいかタクシーがいいかというもので、保護者の希望としてはタクシーが多かったというのでタクシーになりました。やはり子供の自立心を鍛えるということで、子供がそれぞれの班で計画して、不安はありますが、それぞれチームリーダーを中心に皆で協力し合っている様子があるので、とても本当にいい取組だなと思っています。

話が変わりまして、中学校のクラブについて、いつまで部活はあるのかとか、クラブに入るにはどうしたらいいのかとか、どういうクラブがあるのかというのをよく聞かれます。6年生の子は、別々のクラブの案内をチラシでたまにもらってきます。それは一部であって全部ではなく、中津川市内のクラブのチラシをもらってくることもあれば、まきがね施設でやっているクラブをもらってくることもあり、保護者の中でも混乱しています。情報があまりにないので、情報を小学生の高学年や中学生に流してほしいということを思いました。

あと、体力テストをやっていると思います。またどういう結果が出たかということを知りたいと思いますので、よろしくをお願いします。

以上です。

委員 この前、恵那北小学校のかけっこ教室へ行ってきました。青戸慎司さん、前半が実技を兼ねてやって、後半が講演でした。実技のときに体育の50分授業ですが、本当に論と実践がうまくかみ合っている。長しゃべりの中にいいものがあるし、実際に活動するときに「本当にコツを覚えたね。5つのポイントがあるね」ということを言われて、子どもたちに教えていました。

要は何かというと、あの研修は3、4年生だったけれども、研修をやったときに、どうやってほかの職員に広めるかということ。例えば、生徒指導研修会やICTの研修会のあと、職場へ帰ってきた担当者は分かる。ほかの人は研修に参加していないので、よく分からない。職員会で研修へ行った時には報告会をやった覚えがあるが、今そういう風にして広まっていつているかどうか。担当者が出張して会議に参加して帰ってきた時、どうやって広めているかが大事です。

それをもって、かけっこ教室も、あれ本当にすばらしいことで、別に3年、4年でなくてもいい。1年の子どもも大事だし、5、6年でも大事。あの走り方、腕の振り方や体の動かし方をみんなが共有すれば、足の速い子はいっぱい出て

くる。いい選手が出るかもしれない。良いことをやっているの、全職員へ広めていただきたいと思います。

以上です。

委員 私も修学旅行の件です。地元の明智中学校は今日静岡研修から2泊3日を終えて帰ってくるようです。全員参加できたようです。不登校の生徒、不登校気味の生徒から、ちょっと弱い生徒も、躊躇していた生徒も全員参加できて何も連絡がないので、ほっとしています。写真のアップがあり「みんな無事です」とか、「今日はどこへ泊まります」とか載っていて、全員無事で過ごしているようで、よかったと思っています。

修学旅行の話題は結構いろんな先生と話しますが、山岡中学校や串原中学校はもう東京に行くと言っていました。串原は少人数なので昔から新幹線で行って、向こうでもタクシーや電車で職業体験をしているようです。常に生徒同士は密になりませんね。

やっぱり子供たちに聞くと、東京は憧れらしい。修学旅行でしか行けない。社会人になって旅行で行っても、修学旅行で行った東京は印象深いと思います。子ども達に社会経済の中心地を肌で感じてきてほしいというのがあるので、そろそろ戻してもいいのではないかと個人的には思っています。

以上です。

教育長 ありがとうございます。幾つかこんなことをしたらという提案を頂きました。ただ、クラブ活動で言いますと、実際に今クラブ活動に全国が動いているわけですけど、クラブ活動の捉え方もきっと皆さんまちまちだと思います。

恵那市で言うと、ほとんど保護者会だけではないですけど、この方たちが練習に来てくれてというような形に移行できるような立場で整っていますが、今言われたように部活動とクラブ活動は違うということ。学校によっては6時間目みたいな時間帯に部活動の時間というのがあります。クラブになったらどうなるのかとか、いろいろな課題もあり、なかなかお示しできず申し訳ないなと思います。学校ごとで事情が違って、一律にはこんなふうに移行しますよと言っても、東中校区はどうかということもあって、中学校からの発信と、教育委員会の発信等と、両方が要るかもしれないと思っています。またその辺でこれから部活動等に参加するお子さんたちに向けての方針ができるといいのかなと聞かせてもらいましたので、またお時間頂けたらと思っています。

それから体力テスト、また結果が分かれば話題にできると思っていますし、樋田委員さんからもらった研修については、実際に職員会で行っていた人というようなことで報告をするところもありますし、職員会じゃなくても報告する部分があるので、それを徹底するよう校長会、教頭会で話をしていきたいなと思って聞かせていただきました。ありがとうございます。

あと修学旅行です。一時期東京が多かったですけど、平和学習をテーマにして広島や長崎へ行くところもあります。あとは費用の問題もあり、長崎で言うと6万から7万ぐらいかかってしまいます。

だから、そういうことも含めて行き先は決めていいので、なかなかまだ東京と

いうわけにはいかないかもしれませんが、コロナが収まってくれば、もう少し自由に活動ができるのかなと聞かせていただきました。ありがとうございました。

6 議案審議

教育長 それでは、日程第6に入ります。

議案第11号、恵那市教育環境等検討委員会設置要綱の制定について、説明をお願いします。

事務局次長兼教育総務課長

議案第11号恵那市教育環境等検討委員会設置要綱の制定について説明。

教育長 質問、ご意見等ありましたらお願いします。

委員 30人のメンバー構成は。

事務局次長兼教育総務課長

地域では、旧恵那の方が2名と旧恵南の方から2名、市PTA連合会からも旧恵那から2名と旧恵南から2名というところで、恵那市全体を考えていくので南地区ばかりではなく、市全体でメンバーを構成しております。

教育長 ほかどうでしょう。

委員 組織的なことがよく分からないですけど、委員長も副委員長も、この委員の中から選出されるということで、この会議自体はこの30名だけで行われるのですか。

事務局次長兼教育総務課長

はい、そうです。30人以内というところで。

委員 その会議で話されたことが教育委員に上がってきますか。

事務局次長兼教育総務課長

はい。報告いたします。

委員 南地区の教育環境のことですね。

事務局次長兼教育総務課長

この検討委員会の中で南地区中学校のことについて少し考えていただくというところですよ。

例えば答申を頂いていますので、その答申どおり本当に行くのかとか、今南地区の方の保護者の意見を聞いております。

委員 事務局長さんたちはここに入りますか。

事務局次長 全員事務局になります。

どちらかと言うと、今話があったように、保護者の皆さんが南地区の中学校の統合をどういう方向に考えていくかという意見を聞いています。

委員 4条に、任期が来年の3月31日までで、再任を妨げないと書いてあります。再任を妨げないということは、その次の年度もあるということですね。

事務局次長 必要となつて、ある場合があれば、再任を妨げないということです。

委員 最終的に、この恵那市教育環境等検討委員会からは提言をしてもらうということですよ。

事務局次長兼教育総務課長

はい。

教育長 議案第11号は承認でよろしいですか。それでは、議案第12号、恵那市選奨生選考会規程の一部を改正する規程について、説明をお願いします。

事務局次長兼教育総務課長

議案第12号、恵那市選奨生選考会規程の一部を改正する規程について説明。

教育長 ご質問等をお願いします。

教育長 よろしいですか。

では、承認されたということで、議案第13号に移ります。

議案第13号、令和4年度教科用図書東濃採択地区協議会の設置について、説明をお願いします。

副教育長 議案第13号令和4年度教科用図書東濃採択地区協議会の設置について説明。

教育長 質問、ご意見等ありましたらお願いします。よろしいですか。

では、承認されたということで。

議案第14号、恵那市岩村町本通り伝統的建造物群保存地区保存計画の改正について、説明をよろしくをお願いします。

事務局長 議案第14号恵那市岩村町本通り伝統的建造物群保存地区保存計画の改正について説明。

教育長 質問、ご意見等ありましたらお願いします。

委員 改修はあくまでも家主のほうから上がってくるわけですね。ということは、それなりに家主さんのほうで改修せざるを得ないような状況ということでしょうか。

事務局長 表側は、この景観に合わせてやっていたところなんです。中の改修を全部改修するとき表もといったときに、このメニューが使えるので、そのときに必要にならないと家主から出てこないというのが今の状況です。

教育長 よろしいですか。では、承認頂きました。

では、議案第15号、令和4年度6月補正予算（案）に関する意見について、説明をよろしくをお願いします。

副教育長、事務局長、事務局次長

議案第15号令和4年度6月補正予算（案）に関する意見について説明。

教育長 では、ご質問等があればお願いします。では、ご承認頂きました。

7 報告事項

教育長 では、続いて報告事項へ移ります。

報告事項1号、恵那市教育環境等検討委員会の設置について、説明をよろしくをお願いします。

事務局次長兼教育総務課長

恵那市教育環境等検討委員会の設置について説明。

教育長 ご質問等よろしいですか。

では、報告事項2号、令和4年度教育委員会重点目標について、説明をお願い

します。

副教育長、事務局長、事務局次長兼教育総務課長

令和4年度教育委員会重点目標について説明。

教育長 では、質問等、課ごとにしたいと思いますので、まず38ページの教育総務課のところでご質問、ご意見をお願いします。

委員 3番です。恵那南中学校再編について、南の次に地区と入れ訂正してください。
事務局次長兼教育総務課長 直します。

教育長 他どうですか。よろしいですか。では、学校教育課どうでしょう。

委員 9番です。全国学力テストの分析という話でしたが、問題の分析も要るし、解き方の分析も要るし、それから結果の分析も要りますね。
教育委員会として願うのは、各小中学校の学力テストを上げようという、そういう思いは強いと思うがどうですか。

副教育長 今委員がおっしゃられたように、学力テストそのものを上げたい思いはあります。今この段階では4月の結果はまだ分かりませんが、だから問題とか解き方の分析したものをつくるのですが、それを各学校の先生方が見て、全国学力テストの問題をふまえた授業づくり、こういう問題が解けるような授業を先生たちやっってくださいねというような意図を問題からよみとりたいのです。よって、そういったことを踏まえたものを各学校の先生方にお渡ししている状況です。

委員 それも大事だと思いますが、実質的に全国学力テストの点数を上げようと思ったら、ドリルの繰り返しをするといいと。そういう訓練させると、解き方やコツを覚えてくると思います。要は塾みたいなもの。
今、副教育長の言われたように、授業の中で今の解き方はいいんだよとか、今のやり方はいいんだよという、そういうノウハウを先生方が使うんです。そのためには徹底してやることは大事だと思います。

先生方が、この子の力を伸ばしていくためにはどういうことを考えさせたいか。それを徹底してやったほうがいいと思う。中には、本当にドリルで力を出そうとする人もいるかもしれない。これは否定しないと思うけども、そればかりじゃなく、分析をとことんして、それで力を上げてほしいなということを思います。大変だと思いますが。

教育長 授業改善も大事ですし、それから今回の研究所だよりにちょっと書かせてもらいましたが、目指す授業、国が示している授業ありますが、やっぱりそれがベースになる力があって初めてそこへ行くので、ドリルとか繰り返しを何か否定するのではなくて、ある時期はそれをどんどんやってほしいというような話をしてきました。

特に若い先生たち、ICT使うのとか、きちっと字を書くとか。最小限力がつくようなことをやっていきたいなと思っております。

委員 お願いします。

不登校の子だけでも、先生、担任とか校長先生たちは、不登校の子どもの顔を見に行っているのだろうかということが心配になっていて、その点はどうでし

ようか。例えば担任だったらやっぱり家庭訪問しているとか、家庭訪問できなければ親の話を聞くとか、そういう手を打っているかどうかということが一つ心配になりました。

副教育長 本当に委員のおっしゃられるように、そこがすごく一番大事だと考えています。不登校がかなり長期にわたり、学校と疎遠になりがちなところに、市の教育相談員が入って、そこで会える状況をつくったり、もう学校とは会いたくないというお子さんも、保護者の方もいらっしゃるの、そこに今入りながら、何とか学校ときちっと繋がっていられるようにということを地道にやっているところですよ。

委員 学校とつながることも大事ですし、保護者の方には、外部に助けを求めている方もいっぱいいます。県外の病院へ行ったとか、そういった情報が先生にちゃんと伝わっていますか。個人で動いているという印象があります。ぜひ先生も共有していただきたいなと思います。

副教育長 共有していきたいと思っています。

教育長 あとはどうですか。よろしいですか。

では、幼児教育課、スポーツ課、生涯学習課、どうでしょうか。

委員 次米実行委員会で、田植え祭りがあると新聞に出ましたけども、教育委員会はかかわっているのですか。

事務局長 担当課は観光交流課です。

教育長 あとはよろしいですか。

続いて、報告事項 3 号、恵那市の園小中学校のトピック（6月）について説明をお願いします。

副教育長 恵那市の園小中学校のトピック（6月）について説明

教育長 6月はたくさん行事がございますが、何か質問や気づかれたことがあれば。もし関心等があって行きたいなということがあれば、問合せいただければと思います。よろしく願いいたします。

では、続きまして、報告事項 4 号から 6 号までの各施設の利用状況について報告をお願いします。

事務局長 恵那市中央図書館月別利用状況、中山道広重美術館月別観覧者数、岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について説明。

教育長 次、進みます。その他ということで、「恵那市少年の主張大会」の審査員（副審査委員長）選出のお願いについて説明をお願いします。

事務局長 「恵那市少年の主張大会」の審査員選出について説明。

教育長 続いて、こども園教育長訪問日程についてお願いします。

事務局長兼教育総務課長

こども園教育長訪問日程について説明。

教育長 では、6月の行事予定についてお願いします。

事務局長 6月の行事予定について説明。

教育長 では、4月分の後援申請については最後のページについておりますので、ご確

認ください。

では、コロナ関連の報告事項お願いします。

副教育長 コロナ関連の説明。

教育長 それでは、これで第6回の恵那市教育委員会定例会を終了します。

午後4時15分閉会を宣言します。

令和4年5月26日

教育委員 村松 訓子

教育委員 樋田 千史